令和2年	度(令和元年	度実施事業分)事務事業評価	評価票				No.	13-003
PDCA	事務事業名	墓地施設快適化推進事業	部課等名	市民経済	部 環境詞	<b>果</b>	担当	高橋
		  章: 第3章 にぎわい	<u>」</u> の創出と良好	<u> </u> な環境がi	立するま	ち	内線等	333
₽ 総合計画との関係性等	政策体系	節: 第3節 生活環境の向上						
		基本施策: 3. 環境衛生対策 単位施策: (1) 斎場・市営墓地の整備						
		単位施泉: (T) 原場・川呂塞地の笠浦  個別施策: <mark>②市営墓地</mark>						
	根拠法令等	_						
	対象・目的	中長期的に整備を予定していた施設、風水害等から墓地使用者及び近隣住民の財産をおなければならない施設等の整備について、よりスピード感を持って整備をすること上に、墓地を安全・安心・快適であると感じる施設にする。						
	目的を達成 するための 手段・活動 内容	墓地が利用者にとって安全で快適な空間となるよう、老朽化した樹木や危険高木の伐採、排水不良箇所の整備や土留の設置を、多くの墓参者が訪れるお盆までに実施する。 また、墓参者の利便性の向上を図るため、不便な水汲み場の改修・増設を実施する。						
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績			29年度	30年度	元年度	単位
		墓地整備工事(区画整備)					_	件
		墓地整備工事等(無縁墓石排 墓地整備工事等(施設整備)	以去)		4	5 1	<u> </u>	件件
		CONTRACT OF THE PROPERTY OF TH		事業費	3, 520		31, 783	
				人件費 総事業費	3, 807 7, 327	3, 748 21, 362	3, 416 35, 199	
		活動単位当たりのコスト		<b>祁尹未</b> 其	29年度	30年度	元年度	単位
		墓地整備工事(区画整備)	(1区画当たり					千円
		墓地整備工事等(無縁墓石撤 墓地整備工事等(施設整備)	(去) (1区画 (1区画当 <i>f</i>	i当たり)		4	1, 953	千円
			(1位四日/	<u> </u>	29年度	30年度	元年度	単位
	成果	市営墓地における施設等整備	<b>⋕件数</b>	実績値		3	6	
				目標値	_	3	6	件
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
	観点別評価	必要性		有効性			効率性	Į.
C			④上位施策へ		大きい	⑦コスト賞		ある
課題の整理		②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の	余地	ある		※対象・	
			⑥類似事業の	有無	ない	⑧受益者負担	適正化余地	ある
	事業の 評価・課題	を木や危険高木の伐採については、お盆前に全ての作業を完了し、台風等の災害から墓参者や近隣住民の財産を守ることができた。一方で、花木の伐採や、伐採後の跡地の管理等について、景観上の課題が残った。水汲み場の改修については、洗い場の高さの改善と蛇口の増設により、墓参者の利便性を向上させることができた。しかし、給水工事改造申請手続きにかかる不手際により、一部の墓地において、お盆までに工事を完了することができず、墓参者にご不便とご迷惑をおかけしました。通路整備については、北谷墓地の未舗装通路に暗渠排水管を設置し、排水不良箇所の水溜まりを解消することができた。 土留設置については、北部墓地の通路に面した法面に板柵土留を設置し、通路への土砂流入と、法面の崩壊を防止するができた。						
▲ 課題解決のための目標	今後の事業 の方向性	改善推進 今後の墓地施設整備については、中長期的な整備から早期整備への転換 用者の更なる利便性の向上と安全性の確保に努める。 また、令和2年度中に策定する「半田市墓地管理計画」に基づき、近年 ルの変化や少子高齢化等による無縁化や墓じまいの増加、高齢者や障が に配慮した施設整備を行っていく。					年のライフスタイ	
	令和2年度	成果指標				目標値	単位	
		早期(お盆まで)に整備する件数					件	
		年末までに整備する件数					1	件
	-	i						